

おすすめの文房具セットを作ろう！

～ Do you have a pen? ～ (Let's Try! 2 Unit5)

本単元で育成する資質・能力

表現力

○ 令和元年6月21日（金） 第4校時

1 単元について

(1) 単元観

本単元は、文房具を題材としており、文房具などの学校で使う物や、持ち物について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しませることをねらっている。そのために、“Do you have ~?” “Yes, I do. / No, I don't.”という表現を活用して、自分の考えた文房具セットに必要なカードを、友だちとのやり取りを通して集めるというゴールを設定する。さらに、作成した文房具セットについて、おすすめの理由も含めて友だちに伝え合うという活動も設定する。

文房具セットに必要なカードを集めたり、紹介し合ったりする活動を通して、言語を用いて主体的にコミュニケーションを図ることの楽しさを感じさせることができると考える。また、英語で歌ったりチャンツをしたりすることを通して、英語特有のリズムやイントネーションを感じ、日本語と英語との音声面の違いの面白さに気付かせることのできる単元である。

(2) 児童観

本学級の児童は、第3学年時に Let's Try! 1 を活用して、年間35時間の外国語活動の授業を受けている。今年度も、同様にLet's Try! 2 を活用して、外国語活動を年間35時間設定し、1週間に1時間程度の授業を実施している。本単元を実施するにあたり事前調査を行ったところ、次のような結果になった。

(全26名)

調査項目	とてもあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
① 外国語活動の授業に進んで参加しています。	79%	21%	0%	0%
② 外国語活動の授業では、英語を使う場面を考えながら活動しています。	87%	13%	0%	0%
③ 外国語活動の授業では、日本と外国のくらしや習慣、文化などのちがいを知ることができます。	92%	8%	0%	0%
④ 相手が英語でゆっくりはっきりと話していれば、どのイラストや写真のことを話しているか分かります。	79%	21%	0%	0%

⑤ 相手が英語でゆっくりはっきりと話していれば、だいたいの内容が分かります。	92%	8%	0%	0%
⑥ 英語でやり取りをするときには、相手の言ったことにならずいたり、英語で返事したりしています。	54%	42%	4%	0%
⑦ 英語でやり取りをするときには、会話が続くように、知っている表現を使うようにしています。	75%	25%	0%	0%
⑧ 英語でやり取りや発表をするときには、自分の考えや気持ちなどを伝えています。	54%	46%	0%	0%

表のとおり、本学級の児童は、「自分から進んで外国語活動の授業に進んで参加しています。」の質問に対して 100%の児童が肯定的に答えている。外国語活動の授業を楽しみにしている児童も多く、学習した表現を進んで使おうとする姿もよく見られる。普段から、英語で「言いたい」「伝えたい」という思いはもっているが、実際に使える単語や表現がまだ少なく、十分なやり取りになっていない現状がある。

(3) 指導観

指導に当たっては、まず、「おすすめの文房具セットを作ろう」というゴールイメージをもたせるために、単元の始めに教師が自分で作った文房具セットを使って紹介し、単元のゴールイメージを示す。どのような物が入っているか予想させ、実物を見せながら文房具の名前を1つ1つ確認する。児童に、「自分も作ってみたい。」「やってみたい。」などという思いをもたせた上で、本単元で、自分のおすすめの文房具セットを作り、友だちに紹介することを告げ、単元への見通しをもたせる。

次に、文房具の名前について確認し、チャンツやゲームを通して十分に慣れ親しませる。また、英語特有のリズムやイントネーションなどを通して、日本語と英語との音声面等の違いに着目させ、言葉の面白さに気付かせていく。さらに、“Do you have ~?”という表現を使って文房具などの持ち物について尋ねたり答えたりする活動を設定する。ここで使った表現が、おすすめの文房具セットを作る際に活用できることを意識させる。単元の終わりには、“Do you have ~?”の表現を用いて、お店やさんごっこの要領で自分の文房具セットに必要なカードを友だちとのやり取りを通して集める。完成した文房具セットは、それまでに慣れ親しんできた表現を活用して友だちと伝え合う。その際には、おすすめの理由についても説明させ、内容面を大切にされた発表にする。

また、単元を越えて既習表現を繰り返し活用させたり、活動の中で「うなづく」「繰り返す」「応答する」などの会話を続けるための基本的な表現についても意識させたりしていく。

2 単元の目標

○相手意識をもって、文房具などの学校で使う物や、持ち物について英語を使って伝え合おうとする。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

○英語を使って、文房具などの学校で使う物や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。

【外国語への慣れ親しみ】

○英語特有のリズムやイントネーションなど、日本語と英語との音声面等の違いに気付く。

【言語や文化に関する気付き】

3 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
相手意識をもって、文房具 などの学校で使う物や、持 ち物について英語を使って 伝え合おうとしている。	英語を使って、文房具などの学校で使う物 や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に 慣れ親しんでいる。	英語特有のリズムやイントネ ーションなど、日本語と英語 との音声面等の違いに気付い ている。

4 単元のゴール

コミュニケーションの 目的・場面・状況	英語を使った友だちとのやり取りを通してカードを集め、自分の考えたおすすめ の文房具セットを作って紹介し合う。
目指す児童の姿 (話すこと [やり取り]) ①	A: Do you have a red pen? B: Yes, I do. How many? A: Two please. B: Here you are. A: Thank you.
目指す児童の姿 (話すこと [発表]) ②	I have two red pencils. I have five pencils. I have one eraser. I have one ruler. This is ~ set.

5 言語材料(下線は新出表現, 語彙)

主な表現	主な語彙
<u>Do you have (a pen)?</u> Yes, I do. / No, I don't. I <u>have / don't have</u> (a pen). How many ~? What's this? It's ~. That's right.	have, 身の回りの物 (glue stick, scissors, pen, stapler, magnet, marker, pencil sharpener, pencil case, desk, chair, clock, calendar)

6 本単元において育成しようとする資質・能力とのかかわり

本校で育成しようとしている資質・能力は以下の5点である。

①思考力 ②表現力 ③主体性 ④自分と他者を尊重する心 ⑤知識・理解

この中から、本単元において育成しようとする資質・能力について、②表現力に重点を置くこととする。本校で、考える外国語活動を通して育成したい表現力とは以下の通りである。

②表現力 … 目的・場面・状況を捉えて、相手の話に反応を示しながら聞いたり、伝える内容や言葉、伝え方を考えて話したりすること。

7 指導と評価の計画

(全4時間)

時	目標 (◆) と主な活動 (○) 【 】 = 誌面化されている活動	評価規準 評価方法	表現例
1	<p>課題の設定 情報の収集</p> <p>◆教師のおすすめの文房具セットについての紹介を聞き、単元への見通しをもつ。</p> <p>おすすめの水ぼう具セットを作って紹介し合おう。</p> <p>○Let's Listen 指導者の質問に答えたり、持っている文房具を一緒に数えたりする。</p> <p>○Let's Talk 誌面を見てどのようなものがあるかを発表し、文房具の言い方について知る。</p> <p>○ミッシング・ゲーム ○キーワード・ゲーム ○【Let's Chant】 ○カルタ</p>	<p>【気】英語特有のリズムやイントネーションなど、日本語と英語との音声面等の違いに気付いている。《行動観察・振り返りカード分析》</p>	<p>What's this? It's ~. That's right. <u>I have ~.</u> How many ~?</p>
2	<p>情報の収集</p> <p>◆文房具など学校で使う持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。</p> <p>○【Let's Chant】 ○ミッシング・ゲーム ○カード・デスティニー・ゲーム ○【Let's Listen】 筆箱の中身の紹介を聞き、誰の筆箱かを考えて番号に名前を書く。</p> <p>○【Let's Watch and Think 2】 世界の子供たちがかばんの中にもっている物を知り、自分たちの持ち物と比べて気付いたことを記入する。</p>	<p>【慣】文房具などの学校で使う物や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。《行動観察・振り返りカード点検》</p>	<p><u>Do you have (a pen)?</u> Yes, I do. / No, I don't. I have ~. How many ~?</p>
3	<p>情報の収集</p> <p>◆文房具など学校で使う物について、尋ねたり答えたりして伝え合う。</p> <p>○【Let's Chant】 ○ミッシング・ゲーム ○カード・デスティニー・ゲーム ○【Let's Play 2】 ペアの1人が文房具カードを誌面に置いて文房具セットを作り、相手にそれを伝えて同じ文房具セットを作る。</p>	<p>【慣】文房具などの学校で使う物や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。《行動観察・振り返りカード点検》</p>	<p>Do you have (a pen)? Yes, I do. / No, I don't. How many ~?</p>

4 本 時	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; border-radius: 5px;">まとめ・創造・表現</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; border-radius: 5px;">振り返り</div> </div> <p>◆文房具など学校で使う物について、尋ねたり答えたりして伝え合う。</p> <p>○【Let's Chant】</p> <p>○カード・デスティニー・ゲーム</p> <p>○【Activity】 自分の考えた文房具セットを作るため、必要なカードを友だちとやり取りして集める。</p>	<p>【関】相手意識をもって、文房具などの学校で使う物や、持ち物について伝え合おうとしている。《行動観察・振り返りカード点検》</p>	<p>Do you have (a pen)? Yes, I do. / No, I don't. I have ~. How many ~? This is ~ set.</p>
-------------	--	---	--

8 本時の指導計画

(1) 目標

相手意識をもって、文房具などの学校で使う物や、持ち物について英語を使って伝え合おうとする。

(2) 評価規準

相手意識をもって、文房具などの学校で使う物や、持ち物について英語を使って伝え合おうとしている。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

(3) 準備物

電子黒板，絵カード，ワークシート，振り返りシート

(4) 展開

児童の学習活動	指導者の役割		・指導上の留意点 評価規準 教科の指導事項(○) 資質・能力(★) (評価方法)
	T1	ALT	
1 挨拶をする。	<p>T1: Hello. T1: How are you? (全体へ聞いた後、何人かの児童に尋ねる。) T1: Let's ask Lorna sensei.</p> <p>ALT: How is the weather today? ALT: What day is it? ALT: Today is June 21st. ALT: What did you have for breakfast? (何人かの児童に尋ねる。)</p>		<p>・児童の言い間違いを指摘するのではなく、指導者が正しく言い直して聞かせることで気付かせる。</p>
2 単元の流れを振り返り、本時の学習課題を確認する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 友だちとやり取りをして、文房具カードを集め、おすすめの文房具セットをしょうかいし合おう。 </div>		
3 【Let's Chants】 Do you have a pen?			
4 Review キーワード・ゲーム カード・デスティニー・ゲーム	・復習のためのゲームをすることを伝える。	・ゲームの前に絵カードで単語の復習をする。	

5 【Activity】 グループで、文房具について尋ねたり答えたりすることを通して、必要なカードを集めてセットを作る。	デモンストレーションを見せる。	デモンストレーションを見せる。	<ul style="list-style-type: none"> ・児童同士のやり取りでは、うなずく、繰り返す、反応するなどの基本的な表現を意識させるようにする。 ○【関】相手意識をもって、文房具などの学校で使う物や、持ち物について英語を使って伝え合おうとしている。(行動観察・振り返りカード点検) ★表現力
	T1: Do you have a pen? ALT: Yes, I do. How many? T1: Three please. ALT: What color? T1: Red, blue and black. ALT: Here you are. T1: Thank you. Do you have a ~?		
	6 作った文房具セットについて、おススメの理由とともに友だちと伝え合う。		
7 振り返りをする。	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の振り返りさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・良かった点について、肯定的評価をする。 	

(5) 目指す児童の姿

② 表現力	うなずく、繰り返す、応答するなどの対話を続けるための基本的な表現を意識して伝え合っている。
-------	---

(6) 板書計画

天気	Friday	June	21st	友だちとやり取りをして、文房具カードを集め、おススメの文房具セットをしょうかいし合おう。
表現力：うなずく、繰り返す、応答するなどの対話を続けるための基本的な表現を意識して伝え合う。				文房具セット
絵カード (文房具)				単元計画
				文房具セット
				反応ワード